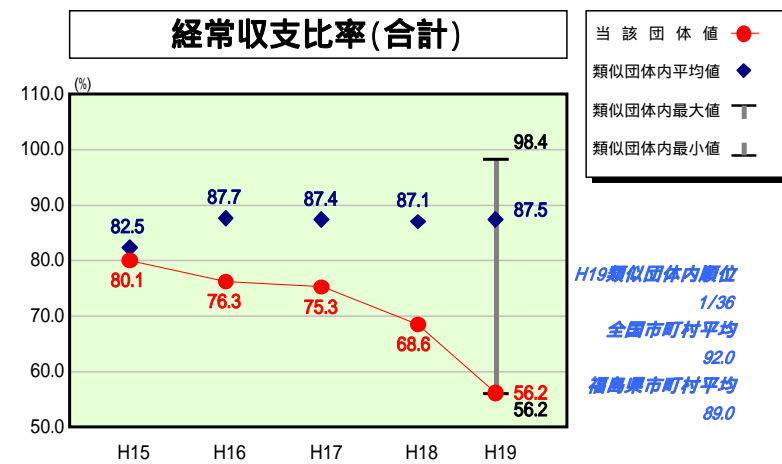


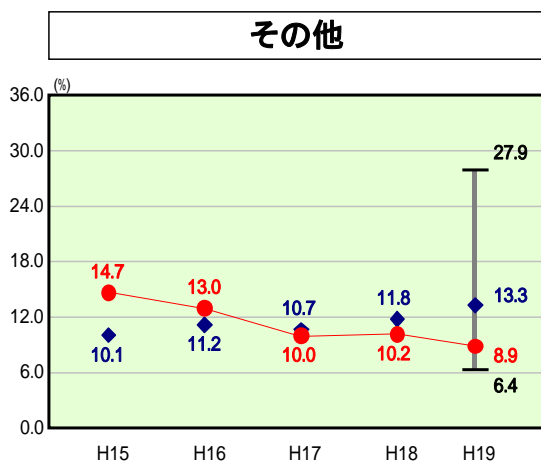
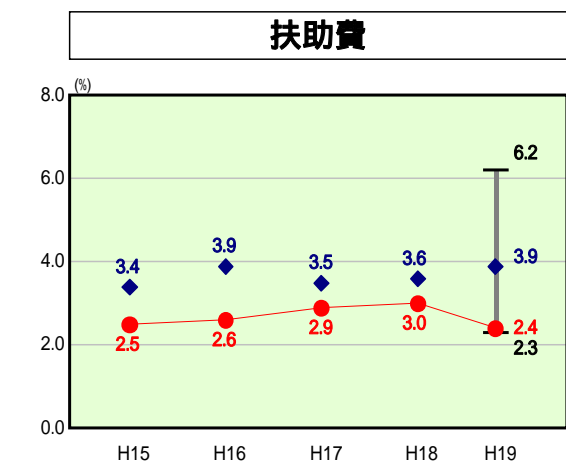
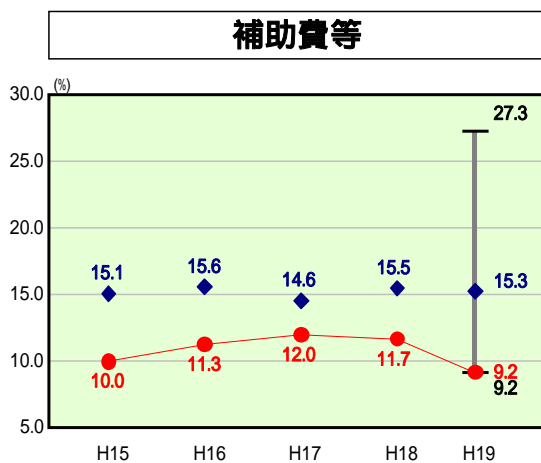
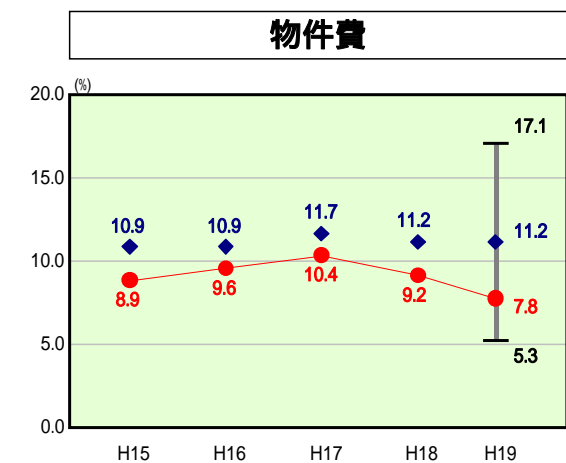
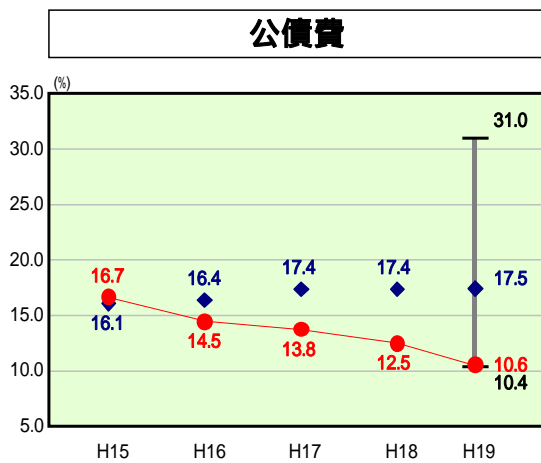
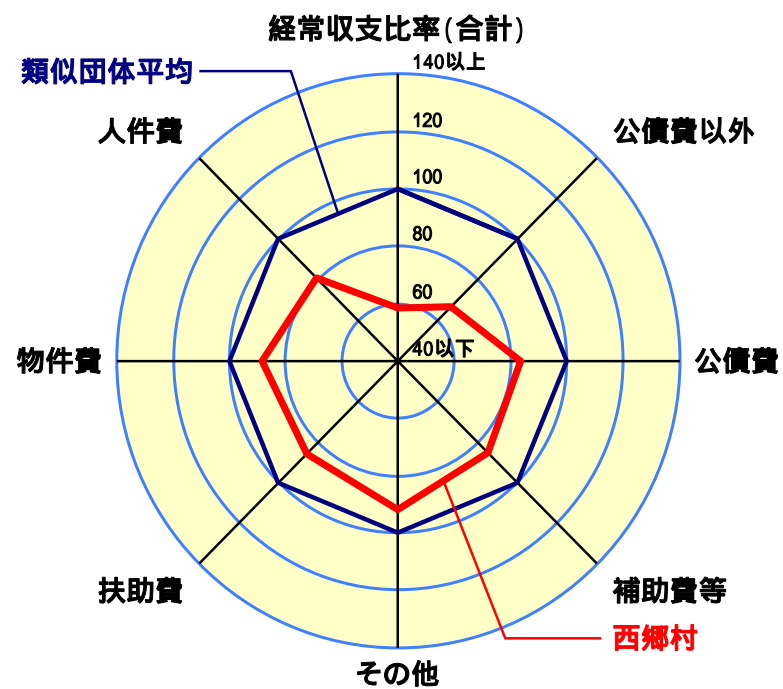
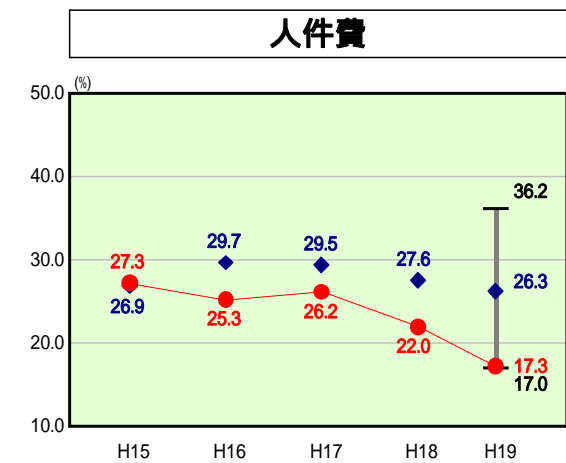
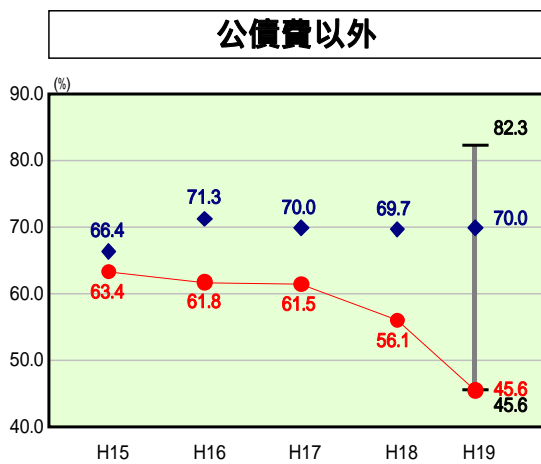
歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福島県 西郷村

経常収支比率の分析



人口	19,646人(H20.3.31現在)
面積	192.32 km ²
歳入総額	9,365,753千円
歳出総額	9,161,497千円
実質収支	195,571千円



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

経常収支比率:
 村内立地企業の良好な業績を反映し法人税が対前年度比78%の増、固定資産税(償却資産)は高水準であった前年度実績並みの税収があり、分母となる経常一般財源が増加した。本村の経常一般財源の大半を占める法人税は景気動向に左右されやすく不安定な要素が大きいため、分子となる経常経費の抑制に引き続き努めていく。

人件費:
 類団平均と比較して人件費に係る経常収支比率が低くなっているのは、人口1,000人当たり職員数が類団平均比 1.37人と少ないためである。職員数が少ない分、賃金(物件費)の占める割合が高くなっているが、今後も定員管理・給与の適正化及び事務事業の精査等、集中改革プランで定めた取組みを進めていく。

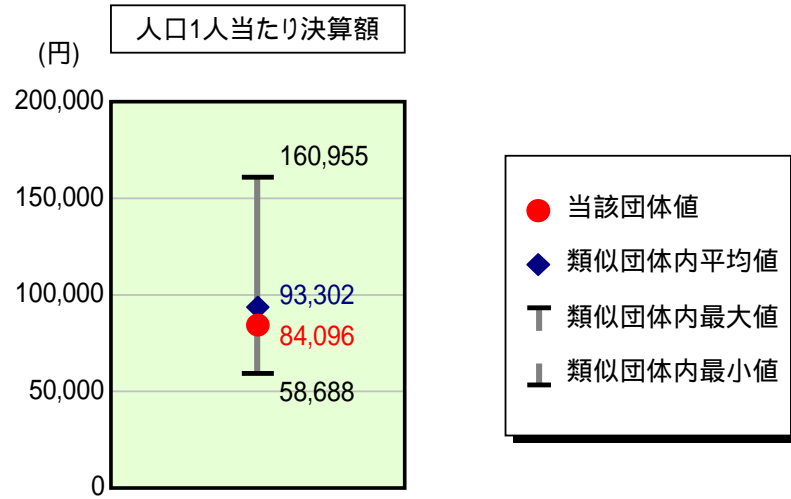
公債費:
 土地開発公社委託事業が他団体に比して多額であることが実質公債費比率を引き上げる要因となっているため、今後は財政状況をみながら繰上償還の実施に努める。経常収支比率については、類団平均を6.9%下回っているが、大型事業の適正な取捨選択を行っていくなどして将来の公債負担の抑制を図る。

普通建設事業費:
 人口1人当たり決算額が平成18年度に大幅に増加したのは、白河布引山演習場周辺道路改修事業及びみずほ保育園建設事業(平成19年度で終了)の事業量の増による。このほかにも今後、小中学校の耐震補強や改修をはじめとした事業の実施を控えているため、特に大型事業については精査したうえで、必要最低限の事業量確保に努める。

歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福島県 西郷村

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



人件費及び人件費に準ずる費用

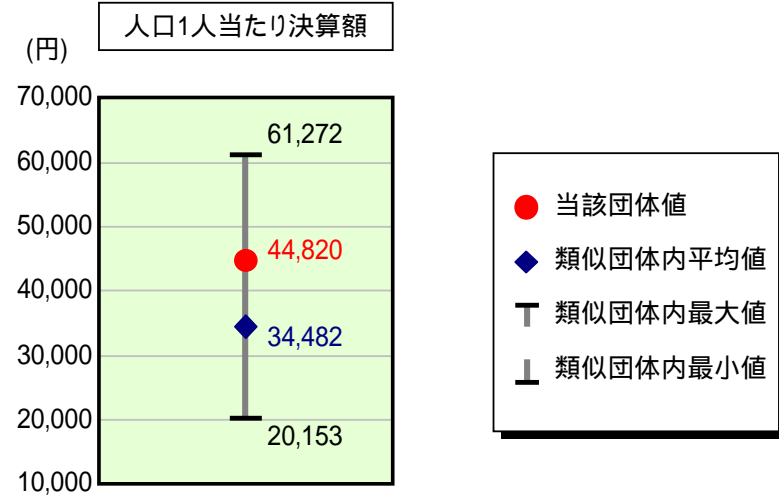
項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
人件費	1,351,183	68,776	77,329	11.1
賃金(物件費)	138,261	7,038	5,043	39.6
一部事務組合負担金(補助費等)	267,476	13,615	13,599	0.1
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	652	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	1	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	30,978	1,577	3,478	54.7
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	8,782	447	1,414	68.4
退職金	144,525	7,356	8,215	10.5
合計	1,652,155	84,096	93,302	9.9

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.43	8.80	1.37
ラスパイレス指数	97.3	94.3	3.0

ラスパイレス指数及び職員数に係る項目については、平成19年地方公務員給与実態調査に基づくものである(以降の項目について同じ。)。なお、平成19年度中に市町村合併を行った団体については、当該項目を「-」としている。

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

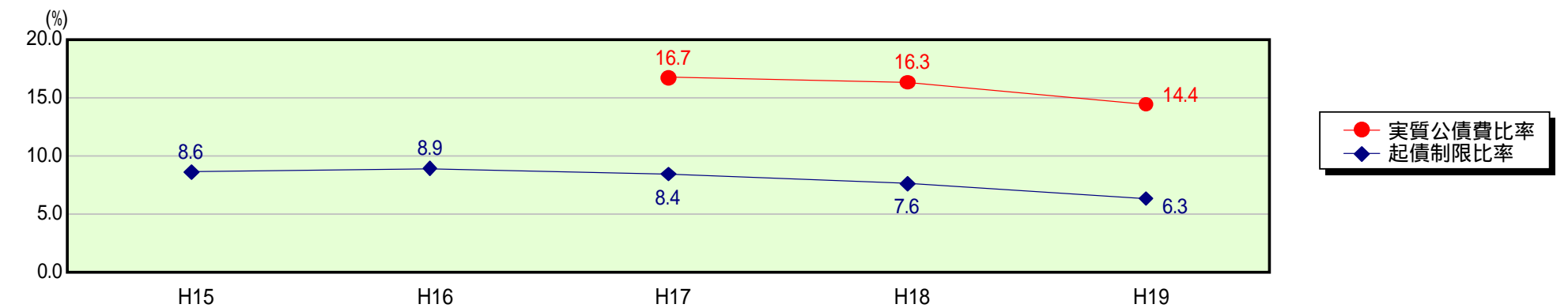


公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比(%)
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	796,855	40,561	45,477	10.8
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	332,904	16,945	17,571	3.6
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	171,459	8,727	7,012	24.5
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	263,025	13,388	2,997	346.7
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	683	35	17	105.9
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	684,391	34,836	38,593	9.7
合計	880,535	44,820	34,482	30.0

平成20年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体で実質公債費比率を算定していない団体については、「-」としている(以降の項目について同じ。)

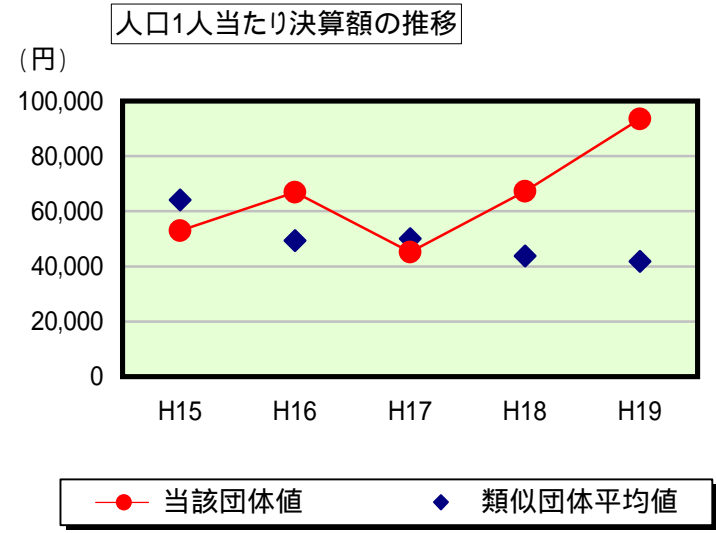
参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成19年度普通会計決算)

福島県 西郷村

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A) - (B)
H15	1,020,234	52,966	25.8	64,071	8.0	17.8
うち単独分	811,351	42,122	3.2	47,064	0.8	4.0
H16	1,291,582	66,901	26.3	49,314	23.0	49.3
うち単独分	1,078,166	55,846	32.6	33,272	29.3	61.9
H17	878,655	45,154	32.5	50,081	1.6	34.1
うち単独分	820,019	42,141	24.5	32,308	2.9	21.6
H18	1,320,535	67,292	49.0	43,735	12.7	61.7
うち単独分	1,117,317	56,936	35.1	26,982	16.5	51.6
H19	1,836,512	93,480	38.9	41,791	4.4	43.3
うち単独分	1,421,370	72,349	27.1	25,330	6.1	33.2
過去5年間平均	1,269,504	65,159	11.2	49,798	9.3	20.5
うち単独分	1,049,645	53,879	13.4	32,991	10.8	24.2